

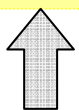
PC版カラースペース画面 ~ 製紙工場向け ~

▶ 導入の目的

紙の製造品質を判断したり、運転パラメータを設定したりするのは、BMシステムのカラースペース画面を使用しています。そのため、オペコン画面を占有する時間が多く、運転オペレータが不都合に感じるが多々ありました。この問題を解決するため、PC上で手軽に使用できるカラースペース画面を作成していただきました。

DCSへの運転パラメータ設定については、従来どおりオペコン上にて実施しています。

▶ データの流れ・特徴



- * 画面更新イベント(%CP)でデータ収集
- ** 枠替えイベント(%CP)で履歴データを自動保存



▶ 効果・お客様の声

- 色相を決定するカラースペースデータをPC上でモニタリングできるようになり、限られた画面数のオペコンを占有することが無くなりました。
- 測定値の履歴データがプロットされ視覚的に分かりやすく、製品品質の向上に役立っています。
- 市販カラープリンタへ印字できるのも嬉しいですね。
- 枠替えの単位で過去の履歴データを保存・再表示できるので、品質管理に役立っています。